

「養育費の相談できるよ？」

「相手とは話をしたくない。」 「どうせ、もらえないと思う。」

「もらう約束だったけど、全然払ってくれない。あきらめた。」

「養育費をもらわない約束で離婚したから、今さら言い出せない。」

…お気持ち、よくわかります。

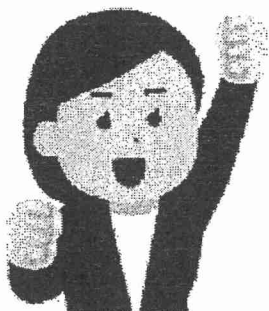
「友達から、離婚について相談された。」

「うちの子、夫婦関係に悩んでいるみたい。」

「ママ友が、『シングルになったから、生活が苦しい』って…」

…何かアドバイスしてあげたいけれど、いろいろ難しいですね？

そんな時は『市役所』にご相談ください！
私達が、その方の状況にあった解決方法を
一緒に探します。



～お問い合わせ先～

民生局こども家庭支援センター
こども給付課 自立支援担当
(はぐくみかん1階)

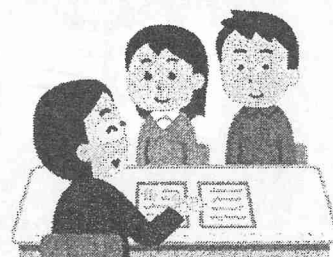
電話 046-822-0133

平日 8:30～17:00

◎養育費等弁護士相談 ～無料相談できます！休日開催もあります～

★こんな方におススメ

離婚について話し合い中の方(ご夫婦での相談もできます。)
 養育費について公的な書類を作成しないまま離婚された方
 養育費回収の強制執行を検討している方
 未婚で出産予定だが、認知と養育費を子の父に求めている方



★対象:以下①～③のすべてを満たす方

- ①横須賀市に住んでいる方
- ②18歳以下の子どもを養育している方か養育を予定している方
- ③「離婚を考えている」「ひとり親家庭」「未婚で子どもを出産予定」のいずれかの方

★令和5年度 開催予定日時：各日 9:00～15:00 相談時間 45分

1	4月18日(火)	5	8月13日(日)◆	9	11月13日(月)◆	13	2月17日(土)
2	5月20日(土)	6	8月31日(木)	10	12月17日(日)	14	2月27日(火)
3	6月21日(水)	7	9月15日(金)	11	12月22日(金)	15	3月13日(水)◎
4	7月16日(日)	8	10月15日(日)	12	1月20日(土)	16	3月24日(日)

国際離婚における養育費相談 開催予定日時：各日 9:00～15:00 相談時間 60分

1	6月12日(月)◆	2	8月19日(土)	3	11月19日(日)	4	1月26日(金)
---	-----------	---	----------	---	-----------	---	----------

※予約開始日は各月1日です(ただし、土日祝日の場合は翌開庁日)。◆の予約開始日は前月の11日、◎の予約開始日は前月の13日です。

★予約方法

はぐくみかん1階窓口か電話でご予約ください。(先着順のためご希望に添えない場合もあります。)
 予約後に職員が事前にご状況を伺い、ご相談いただく内容を一緒に整理します。

◎養育費オンライン相談

～元家庭裁判所調停員に ZOOM や電話で相談できます！
 継続して相談することも可能です～

★こんな方におススメ (ご家族の方や支援者の方も相談できます。)

離婚や別居を考えている方、離婚しようと思っているが、生活できるか不安な方
 離婚や養育費の手続きについて方法や手順について聞いてみたい方

★対象:以下①～③のすべてを満たす方

- ①横須賀市に住んでいる方
- ②18歳以下の子どもを養育している方か養育を予定している方
- ③「離婚を考えている」「ひとり親家庭」「未婚で子どもを出産予定」のいずれかの方

★令和5年度 開催予定日時：相談時間 50分

毎月 第2土曜日、第4木曜日 各日 9:00～15:00

★予約方法

右 QR コードにアクセスの上、申込フォームよりご予約ください。

ご予約はコチラから



※利用登録なし
でも申込み可能



◎公正証書等作成補助

～養育費についての公正証書の作成や調停をすると、
補助金がもらえます！強制執行の費用も対象です！～

★対象:以下①～⑤のすべてを満たす方

- ①養育費対象の児童を養育する市内在住の方
- ②(取り決め費用補助の場合)令和2年4月1日以降に養育費の公的書類(公正証書・調停調書・確定判決など)を作成した方※公正証書は不払い時の強制執行を許可した項目が入っていること
- ③(不払いに対する裁判所申立費用補助の場合)令和4年4月1日以降に養育費不払いに対する手続き(財産開示請求・預貯金や勤務先の情報取得請求・預貯金や給与の債権差押請求)を行った方
- ④公的書類の作成費用や調停・裁判の費用を負担した方
- ⑤以前に同様の補助金を受け取っていない方

公的書類で取り決めた養育費
が支払われなかった場合

★補助対象費用

- 1 公証人手数料令に定められた公証人手数料
(養育費についての部分のみ対象)
- 2 調停申立てや裁判用の収入印紙代
- 3 戸籍謄本等添付書類取得費用
- 4 公的機関が求める連絡用の郵便切手代

★養育費不払いに対する補助対象費用

(補助の上限額は 23,000 円です。)

- 1 裁判所申立て用の収入印紙代
- 2 予納金・郵便切手代や登記事項証明書
- 3 住民票や戸籍謄本等添付書類費用

★注意:弁護士等代理人費用は対象外です。

★持ち物: ご本人による申請が必要です。

- ・印鑑(朱肉を使うもの)
- ・作成した公的書類(謄本もしくは正本)
- ・補助対象となる費用の領収書もしくはレシート
- ・補助金を振り込む口座の通帳
- ・児童扶養手当証書
(持っていない方はご相談ください。)

☆養育費不払いに対する補助の場合は、以下もあわせてお持ちください。

- ・裁判所に申立てをしたことが分かる書類
- ※すべて原本をご持参ください。(原本はお返します。)

◎保証契約補助 ～養育費の保証契約をすると、補助金がもらえます～

★対象:以下①～⑤のすべてを満たす方

- ①養育費対象の児童を養育する市内在住の方
- ②養育費の取り決めをした公的書類(公正証書・調停調書・確定判決など)を持っている方

※公正証書は不払い時の強制執行を許可した項目がはいっていること。

- ③令和2年4月1日以降に保証会社と1年以上の養育費保証契約を締結した方
- ④児童扶養手当の支給を受けているか、または同等の所得水準にある方
- ⑤以前に同様の補助金を受け取っていない方

★補助対象費用

保証会社に支払った初回保証料

注意:補助の上限額は5万円です。

★注意:保証会社との保証契約は、ご自身で行っていただきます。

★持ち物: ご本人による申請が必要です。

- ・印鑑(朱肉を使うもの)
- ・保証契約料の領収書等支払い額を証明するもの
- ・補助金を振り込む口座の通帳
- ・児童扶養手当証書
(持っていない方はご相談ください。)
- ・保証契約書
- ・強制執行できることを記した公的書類

※すべて原本をご持参ください。(原本はお返します。)

◎もっと詳しく知りたい！という方は、ぜひホームページもご覧ください。

養育費等弁護士相談 養育費オンライン相談 公正証書等作成補助 保証契約補助



◎総合的なご相談はこちらへ 電話 046-822-0133

ひとり親の方や離婚についてお悩みの方の協力者として、母子・父子自立支援員が、生活や子どものことなど、さまざまな相談に応じています。

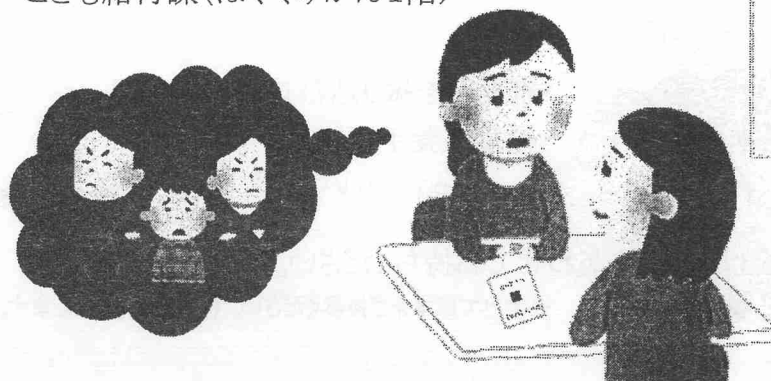
相談は無料で、秘密は厳守します。

★日時: 平日 9:00～16:00

事前予約をおすすめします。

★場所: こども家庭支援センター

こども給付課 (はぐみかん1階)



養育費って何だろう？
どういう手続きがあるのかな？
と思ったら、コチラ



【動画】養育費確保支援事業

養育費についてはこちらでも相談できます。

養育費等相談支援センター

※厚生労働省の委託事業者です。

※夜間や土曜・祝日にも電話やメールで相談できます。

電話: 0120-965-419 (フリーダイヤル 携帯不可)

03-3980-4108 (携帯電話からはこちらへ。希望すればかけなおしてくれます。)

受付時間: 月曜日～金曜日 10:00～20:00

土曜・祝日 10:00～18:00 ※日曜日はお休みです。

メール: info@youikuhi.or.jp

令和5年4月1日作成